

高砂市商業活性化基本計画

(平成30年度実施計画達成状況)

令和元年7月
高砂市

高砂市商業活性化基本計画実施計画の表示について

- 取組内容について、実施主体が事業に基づき、取組内容を記載しています。
- 達成状況について、実施主体が取組内容における達成状況を記載しています。
- 自己評価について、取組内容をどれだけ実施できたか、実施主体が目標達成度を自己評価しています。また、「評価」を何故そのようにしたかの理由を記載しています。

- (目標達成度 S 目標以上に実施、目標以上の効果を上げ実施
A 目標どおり実施
B 一部目標未達成、目標以下の効果で実施
C 大部分目標未達成)

- 今後の方向性について、達成状況及び自己評価に基づき今後の方向性を以下により記載しています。また、「今後の方向性」を何故そのようにしたかの理由を記載しています。

引き続き実施・・・・・・・・・・・・・・・・継続
事業内容を充実・・・・・・・・・・・・・・・・拡充
事業内容を縮小・・・・・・・・・・・・・・・・縮小
事業を廃止・・・・・・・・・・・・・・・・廃止
新規事業・・・・・・・・・・・・・・・・新規

- 第3者評価について、第3者による事業実施における評価を記載しています。
- 短・中長期の別について、短期的施策か中長期的施策かの別と、実施年度を記載しています。
- 総合戦略について、総合戦略の施策名及び主な取組み内容を記載しています。

平成30年度実施計画達成状況総括評価について

①重点的に施策を絞る

施策内容が幅広く網羅されているが、施策の重点化、優先順位付けを行い、各組織の力を結集することが望まれる。

②実施責任体制の見直し

「①」の実施に関し、どこが推進責任者なのか明確にし、実施管理を行ってはどうか。

③5年単位から2・3年単位の計画の変更

今回は5か年計画であったが、その間に外部環境は大きく変わり、施策内容の見直しも必要であったはずである。今後は、2・3か年計画に変更してはどうか。

もちろん5か年としてのビジョンは掲げるべきである。

目標達成状況

目標達成度	重点事業数	
	平成29年度	平成30年度
S	0	0
A	9	5
B	5	7
C	0	0
計	14	12

年度別総括評価表

年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
総合評価	<ul style="list-style-type: none"> ・進捗に実績も見受けられ評価できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・進捗に関し、着手している項目は前に進み、着手できていないものは全く前に進んでいないなど項目により温度差が出てきた様にも思われる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・5ヵ年計画において、継続的な取組の定着・充実だけでなく、新たな取組もあり評価できる。
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・実施主体にとって進捗に差が見受けられる。課題の共有化すら、ないのではないか。 ・一度、今年度課題についての検討会を開催すべきではないかと思われる。内容的には、課題の進捗確認、重点課題の検討など 	<ul style="list-style-type: none"> ・例年と変わらない感じも見受けられる。 ・関係団体が何を着手するか事前の検討会必要。例えば事前の計画書提出など。 ・その場合、全ての着手には限界が有るため項目の重要性、実現可能性などから重点化し取組む必要がある。 ・なお、3年目ともなれば総括評価に際して時系列・一覧表で見られるようにする必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・短期的に成果が出やすい項目、あるいは目に映りやすい活動（イベント等）については評価が高く、成果に時間のかかる項目、あるいは広く目に映りにくい活動（異業種交流・創業塾等）については評価が低いように思われる。 ・これら低い項目については、計画時における取組内容のさらなる具体化が必要と考える。